

建築用1成分脱オキシム型シリコーンシーリング材 トスシール 381

JSIA-007003
F☆☆☆☆

トスシール381は、1成分脱オキシム型の建築用シリコーンシーリング材です。

トスシール381は、空気中の湿気により硬化するシーリング材ですが、硬化時に酢酸を放出しないので、金属などへの腐食の心配がほとんどありません。

硬化後は一般のシリコーンゴムと同様に耐候性、耐久性に優れており、さらにシーリング材として良好な施工性、接着性がありますので、ガラス工事はもちろん、建築用に広くご使用いただけます。

またトスシール381は、建築用シーリング材としての厳しい性能要求を満たす優れた特性をもち、JIS A 5758のタイプG、クラス30 S L Mに適合し、耐久性区分は9030 Gです。

JIS適合品 (JIS A 5758「G-30 S L M-9030 G (S R-1)」)

特 長

- 1成分形で施工が容易です。
- 金属に対する腐食がほとんどありません。
- 接着性に優れ、各種部材に対し良好な接着性を示します。
- 耐候性、耐久性に優れています。

用 途

- ガラスの防水シール
- サッシ工事、金属工事の防水シール
- コンクリート、金属目地のシール
- プレハブ、冷凍庫、コンテナ、ショーケースなどの防水シール

特性例

JIS A 5758に基づく性能試験結果

項 目		特性値
タイプ		G
クラス		30 S L M
スランプ mm	縦	0
	横	0
弾性復元性 %		90
引張特性 (60%引張応力) N/mm ²	23°C	0.4
	-20°C	0.5
定伸長下での接着性		破壊なし

圧縮加熱・引張冷却後の接着性		破壊なし
人工光暴露後の接着性		破壊なし
水浸せき後の定伸長下での接着性		破壊なし
圧縮応力	N/mm ²	0.4
体積変化(体積損失)	%	4.1
耐久性		9030Gに合格

(注) 接着条件：被着体…アルミ プライマー…トスプライムD

硬化前の特性

(JIS A 1439)

項目	特性値
外観	ペースト状
比重 (23°C)	1.02
タックフリー (23°C)	min 10
押出し性 (5°C)	s 5
プライマー使用の要否	要

硬化後の特性

(JIS A 1439)

項目	特性値	
被着体	アルミ	
50%引張応力 N/mm ² {kgf/cm ² }	養生後	0.41 {4.2}
	加熱後(90°C, 14日)	0.43 {4.4}
	水浸せき後(23°C, 7日)	0.38 {3.9}
最大引張応力 N/mm ² {kgf/cm ² }	養生後	0.83 {8.5}
	加熱後(90°C, 14日)	0.81 {8.3}
	水浸せき後(23°C, 7日)	0.79 {8.1}
最大荷重時の伸び %	養生後	160
	加熱後(90°C, 14日)	150
	水浸せき後(23°C, 7日)	180
破壊時の伸び %	養生後	160
	加熱後(90°C, 14日)	150
	水浸せき後(23°C, 7日)	180
凝集破壊率 %	養生後	100
	加熱後(90°C, 14日)	100
	水浸せき後(23°C, 7日)	100

注) プライマー：トスプライムDを使用

プライマーの被着体別選択表

被着体		プライマー
モルタル・石材	モルタル*1	トスプライムC
	A L C	トスプライムC
	大理石*2	トスプライムC
	みかげ石	トスプライムC/トスプライムD
	スレート板	トスプライムC/トスプライムD
ガラス 陶器	ガラス	トスプライムD
	熱線反射ガラス	トスプライムD
	高性能熱線反射ガラス	トスプライムD
	タイル	トスプライムD
金属	アルミニウム	トスプライムD
	2次電解着色アルミニウム*3	トスプライムD
	ブリキ	トスプライムD
	トタン	トスプライムD
	軟鋼	トスプライムD
	ステンレス SUS 304	(トスプライムD)
塗料・塗装 金属	焼付アクリル系 (デュラクロン)	YP9341/トスプライムE
	常乾アクリルウレタン系 (アクレタン)	トスプライムE
	常乾ウレタン系 (Vトップ)	トスプライムE
	焼付ウレタン系 (Vクロマ)	トスプライムE
	エポキシ系	トスプライムE
	フッ素塗料 (デュフロン)	トスプライムE
	フッ素塗料 (ニューガーメット)	トスプライムE
	塩ビ鋼板	トスプライムE
	アクリル電着塗装	(無処理)
プラスチック	FRP	トスプライムE
	硬質塩ビ樹脂	YP9341/トスプライムE
	ポリカーボネート	—
	アクリル樹脂*4	(YP9341/トスプライムE)
	エポキシ樹脂	YP9341/トスプライムE
	メラミン樹脂	YP9341/トスプライムE
	フェノール樹脂	YP9341/トスプライムE
	ナイロン	YP9341/トスプライムE
A B S樹脂	YP9341/トスプライムE	

シーリング材	ポリサルファイド	(トスプライムD)
	トスシール361	無処理
	トスシール371	無処理
	トスシール381	無処理
ゴム	CR	(トスプライムE)
	NBR	(トスプライムE)
	SBR	(トスプライムE)
	EPR	(トスプライムE)
木材		(トスプライムC)

注) *1：モルタルのはく離剤の種類により接着性が異なることがあり、確認試験が必要です。

*2：大理石には、プライマー無処理では使用しないでください。染み出し汚染が発生することがあります。

*3：封孔処理などにより接着性が異なることが予想されますので、必ず確認試験を行ってください。

*4：下地の清掃には、ノルマルヘキサンを使用してください。また、事前にソルベントクラックの有無確認および接着性確認試験が必要です。

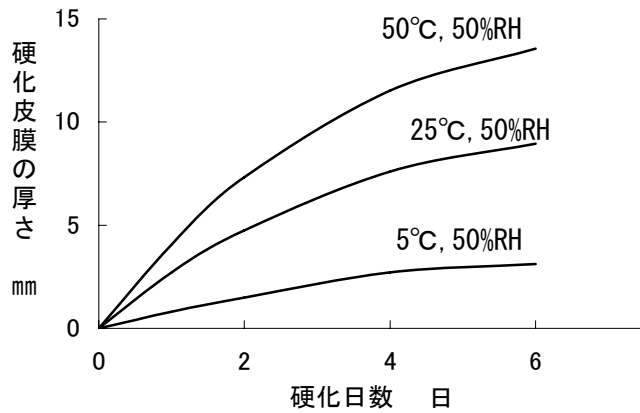
- 1) /で示したものは、共に効果がありますが一般には左側の製品を推奨します。
- 2) ()内は、接着性能が不十分ですが現時点で最良のものです。
- 3) —は推奨できない組み合わせです。

なお、異種被着体の組み合わせで共通のプライマーがない場合(上表で)、必ずプライマーを塗り分けてください。

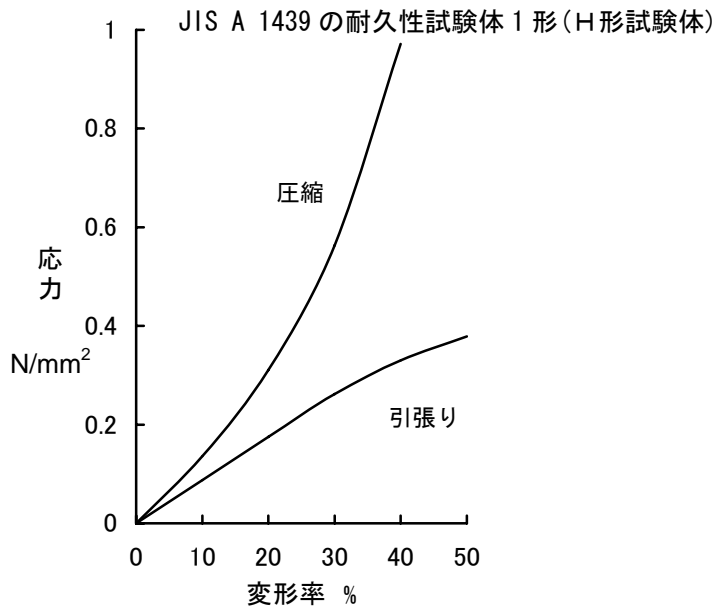
プライマーの選択には、十分な注意を払ってください。安全を期するために、そのつど接着性の確認試験を行ってください。

上記以外の被着体については、弊社にお問い合わせください。

硬化性



応力-ひずみ曲線



設計伸縮率、設計せん断変形率 (グレイジングの場合)

伸縮 %	M ₁	10
	M ₂	15
せん断 %	M ₁	20
	M ₂	30

注) M₁: 温度による伸縮を考慮する場合

M₂: 風、地震による伸縮を考慮する場合

目地設計は、JASS 8(日本建築学会建築工事標準仕様書 防水工事)に準拠して行ってください。

使用方法

- 施工部の汚れは適当な溶剤で清掃した後、よく乾燥させてください。
- ぬれた状態での施工は避けてください。はく離の原因となります。
- 必ずプライマーを使用してください。特殊な部材についてはご相談ください。
- 施工充てん箇所に合わせてノズルを切断し、目地底部まで入るように押しつけて充てんします。打ち継ぎの場合は、すでに充てんしてあるシーリング材の部分に若干重複させるようにします。
- 十分に充てんが終わりましたら直ちにへらで押さえつけ、表面の仕上げを行います。
- 施工中、周辺のを防止し、仕上りをきれいにするためマスキングテープの使用をおすすめします。
- シーリング材は全量使い切るようにしてください。使い残りが出た場合は、湿気を完全に遮断して保存してください。
- エアガンを使用する場合、0.3MPa(3kgf/cm²)以下でご使用ください。

使用上の注意

- 施工後、期間がたちますと、クリア、ホワイトは多少黄変することがあります。
- 硬化後のシーリング材は不燃性ではありません。台所や風呂場などで、炎の当たる場所には使用できません。
- 大理石には、プライマー無処理では使用しないでください。染み出し汚染が発生することがあります。なお、プライマーとしてはトスプライムCの使用を推奨します。
- 未硬化のものは刺激性がありますので、目や口に入れないう、また皮膚に長く付着したままにしないよう、ご注意ください。
- 上水道関連施設(配水池、浄水場など)の目地シールについては、関連する規格等がないため、安全性、性能等について一切保証できませんので、本製品の使用は避けてください。
- 脱オキシム型シーリング材と脱アルコール型シーリング材が未硬化の状態で共存すると、揮発成分によって共に変色することがありますので、必ず脱オキシム型を先打ちし、それが硬化してから脱アルコール型をお使いください(脱アルコール型を先打ちした場合、かなり硬化が進んでも、後打ちした脱オキシム型が変色することがあります)。
- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 換気のよい所でご使用ください。
- 目に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。
- 一部の合成ゴム(EPT、クロロプレンなど)と接触するとシーリング材が変色することがありますので、ご注意ください。

- 硬化時に密閉状態になるような条件では、銅腐食が発生する場合がありますのでご注意ください。
- 外壁目地などに使用すると目地周辺が汚れることがありますのでご注意ください。
- 塗料は、のらないので注意してください。

保 管

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 有効期間は、未開封・常温(5~25℃)保管で、製造後12ヵ月です。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

消防法

危険物非該当。消防法上、指定可燃物の可燃性固体類に該当するため、3t以上保管する場合、届け出が必要です。

荷姿・梱包および色

荷姿	容量(梱包単位)	色	カラーサフィックス
カートリッジ	333ml (10本×5箱/1ケース)	クリア	- C
		ホワイト	- W
		グレイ	- G
		ライトグレイ	- G2
		ニューグレイ	- G5
		ダークブラウン	- A5
		アルミグレイ	- S
		ブラック	- B
		ステンカラー	- S K
		-	- G7
		-	- A9

発行：1998年7月/改訂⑩2011年6月

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。

・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。

・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。

MOMENTIVE™

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター
東京本社(営業)
大阪支店
名古屋支店
九州営業所

TEL.0276-20-6182, 0120-975-400 FAX.0276-31-6259
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-6252-8255
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750
TEL.092-741-0840(代) FAX.092-741-0841